

第 9 号

1989.HOYU

朋友



若手

佼成看護専門学校同窓会

同窓生近況報告



I科6期生

酒井喜和子

佼成看護専門学校卒業と同時に、和歌山の片田舎にひきこもり、国立療養所和歌山病院に勤務して、あっという間に十二年たつてしまいました。途中三年間婦長昇任で京都へ転勤になりましたが、また今年から和歌山へ帰っています。現在は、結核病棟勤務で、毎日病棟の管理と、附属看護学校の学生を受け入れ実習指導をしています。私が学生時代あまりまじめに実習していたとは言えませんが、そういうことは棚に上げ、学生に「問題とした根拠は？、情報の分析はこれでいいの」とやっています。最近、看護計画の表現方法も変って来て、目標や看護計画の期待する結果等も患者サイドに立った表現方法でと言われて来ています。だからいつも、ない頭をしぼり学生の記録にコメントを書いています。が、学生と接していく中で、教えられる事も多く、もう少し勉強しなければと思いつつ毎日をすごしています。



II科6期生

金子とし子

何を書けばいいの……。わけの分からないままにペンを取る。卒業して私はnurse一筋？。毎年毎年繰り返えされる職場の問題に……。Drに上司に食ってかかって燃え尽きた私は、風と共に去りぬのスカート・オハラのような強い精神力がほしいと思ってアメリカに渡った。色々あったけれどアメリカは私に長期休暇と大切な友人達と多くの体験を与えてくれた。そして人生には色々なchanceのある事を教えてくれた。san Franciscoの病院で研修後帰国。私はやっぱりcare（治療）ではなく、care（看護）を仕事とするnurseが好きです。研修をして強く思った事、日本女性の方がcareをするsenseがあるかも知れない。現状ではsenseも輝きようがありません。輝きたいですね。日本のnurse達。



I科16期生

大島由里

卒業して早、三年目。月日の過ぎ去ることは何て早いのでしょうか。ピンクのユニホームを着て実習に行っていた頃がこの間のことのように思える今日、この頃です。私は入職して間もなく、体調を悪くし、十ヶ月の入院生活を経験しました。この十ヶ月間、私にとっては二年も三年も入院しているように思えるほどつらく、長いものでした。しかし、この入院生活により、私は仕事以外の生きがい、夢を見つけ出し、現在、それに向かつて努力している毎日です。私自身、かなりよい方向へ変わり、考え方も違ってきたほどです。私の夢はクラシックバレエ、ダンス、歌、芝居などのレッスンを積み重ねミュージカルの舞台を踏むことなのです。長期入院生活を終えた私は現在、外来で復職させていただき、早、一年が過ぎようとしています。外来は病棟とはちがった難しい面も多く、いろいろな点で考えさせられますが毎日、充実した日々を過ごしています。

懐しい先生



教務部長

学生達の爽やかな笑い声が、新緑にとけこみ一年で最も美しい季節を迎えました。

皆様の看護学校も、同窓生のよきお働きの結果、この学校をめざして受験する生徒も順次増え、発展しております。今年度の応募者は六八二名でございました。三年間の学校教育で、看護上の問題発見が出来、判断力や応用能力を身につけた、そんな学生が育っていくことを願っております。



春藤先生

入学式も今年で21回目。学校の周囲も変った。変らないのは建学の精神「それを実行している卒業生のお陰で社会的評価を受けている。」今年から教師が一年交替で自己研修を兼ね病院へ出向、実習指導のお手伝いをしてる。看護部は皆協力し前進してる。頼母しい限りだ。私も負けずにサア前進だ。



川崎先生

皆様ごきげんよう。職場に又は御家庭で活き活きと生活なさっていらっしゃる事と存じます。私も10年余になりました。私事、四月末に主人を亡くし落ち込んで居ましたが、同窓生方々に勇気づけられ、元気になりました。皆様の陰の力、結束は素晴らしいと感心して居ます。学生一人一人が立派な社会人に生長して行くのを目のあたりに見て、とても楽しみです。時折二世を連れて学校を訪れて下さるのはとても喜ばしいです。お元気でお健やかに。



梅津先生

先日、学校のB階段の二階から一階への踊り場迄ダイビングしました。結果はかすり傷程度で大成功でした。この時の体験の幾つかは土曜日の実習指導勉強会や授業に活用できるなと考えています。喜びも悲しみも幾年月の日々を送っています。



今井先生

全国の卒業生の皆様、お久しぶりですね。お元氣のことと存じます。皆様は、職場でご家庭で、持ち味を生かしながらお過ごしのことと思います。私はこの学校に移り、早や十八年。青春期です。そのまっただ中を走っています。一緒に走りましょう。若くあるために。



今西先生

二十一世紀に向けて期待される看護職は、一専門職としての社会的評価を受ける。二国民から信頼される専門的知識技能をもったうえ、社会の変化に対応できるよう自分を磨く。三患者の心理を掴む感性と、問題解決の判断力をもつ。四患者が最適な療養生活を送れるよう、他の職種の人の調整役となる。ということ。皆様、これからの時代に向けて、大きくはばたきましょう。



小室先生

以前、新任教師として会報紙に紹介されてから、早いもので三年目を迎えました。

思考錯誤し、夢我無中で過ごした一年目から比べると、教育の難しさ、楽しさも知り、やりがいを感じている今日今頃です。

最近、私の名字も変わり学生から呼ばれるごとに、まだ耳慣れない言葉にとまどってしまふ私ですが、仕事と家庭の両立に頑張っている毎日です。



井沢先生

今年の四月から教員として母校で働くことになりました。一年生担任です。

学生も私も初めてのことばかりで、お互いに模索しながら学んでいる毎日です。

看護学校の

カリキュラムが改正

教務部長 山崎磨璃

平成二年度に入学する学生から、二十年ぶりに、看護学校の教育課程が改正されることになりました。この二十年の間、看護をとりまく環境は、目をみはる程変わってきました。

疾病構造の変化、医学・医術の進歩、高齢化社会、社会の健康に対する考え方等に対し、そのジレンマの解消をすること。又、看護学の体系づけをしたこと。包括医療を推進し、これからの時代に期待される看護婦にふさわしい内容の展開ができることを目指しています。

基本的な考え方として、示されたのは次のとおりです。

- ① ゆとりのある教育が行えるよう配慮した。
- ② 高齢化社会に向けて老人に対応できるよう、継続看護や在宅看護ができるよう配慮した。
- ③ 包括医療にも対応できるよう、病院のみでなく疾病予防から健康教育・リハビリテーションに至るまでの基礎的な知識を重視した。

④ 実習については、校内実習や演習等は講義の時間に含めることとし、直接、患者に接する実習（臨地実習）とした。

看護婦課程では、基本的技術の習得を重視し、新たに「老人看護」を設けたこと。カリキュラム上、男女の区別をなくしたことが主な改正点です。

看護の対象は人間であり、その人間理解をもっと充実させ、患者さんの状態で予測ができ、一番してあげなければならないことが判断でき、対応できるのでなければ看護本来の働きができることにはならないわけです。専門職としての知識、技術を学生の主体性を重んじながら教える一方、のびのびと育て考える力を養い二十一世紀を支える自己成長、自己啓発のできる学生が育ってほしいと、そんな思いで一ぱいです。

病院紹介

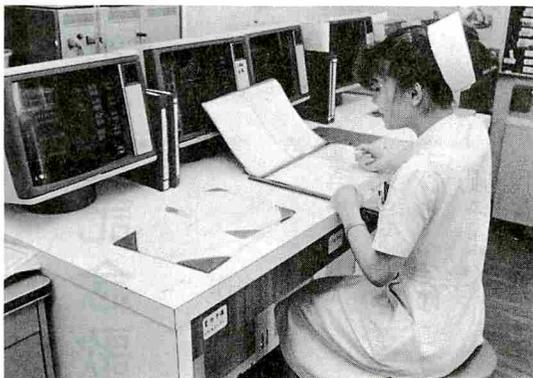
「ここは、皆さん、親切でやさしくて笑顔で迎えてくれるので本当に助かります」

こう患者さんが言われることをよく耳にします。ここ、佼成病院の玄関である受付ではまず、外来婦長が笑顔で迎えることから始まります。そして外来スタッフ一同、各外来で初診の患者さんでも相談しやすい雰囲気作り。親切な対応に日々心掛けて仕事しています。年令層が幅広い外来ですが皆、とても暖かい人間性を持っており、元気いっぱいパワフルです。



こちらは、三階西病棟です。一般内科の患者さんが入院されています。ベット数は44床あり、ほとんど満床状態です。患者さんの平均年齢は最近あがる傾向にあるようです。

この写真は、日勤から準夜勤に申し送りを始めようと温度板を確認したり、準夜ナー스가カーデックスにて明日の検査食待ち患者を調べています。日勤帯で一番時間に追われている様子です。



5 東病棟の事を簡単に説明します。心臓科と眼科の混合病棟です。CCUネットワークに入っているため、いつも救急車の音に胃を痛めながら仕事しています。写真に写っているセントラルモニターも大活躍です。看護婦はおとなしそうな感じの人が多いのですが、救急の時は看護婦のレスキュー隊長を先頭にみんないさまい姿で仕事しています。あと目立つことと言えばドクターの無駄口パワーです。関西弁でイラストのうまいア行の部長とおヒゲのKドクターの会話に常に笑いが絶えません。こんな5東病棟ですけど、これからもよろしくおねがいいたします。

18期生の紹介



私達のクラス

私達18期生も、卒業してから早いもので、3ヶ月以上立ちました。

私達のクラスは、入学してから、いろいろと問題のあるクラスで、いつも先生方には、注意されてばかりいました。こんなクラスなので、普段はあまりまとまりのあるクラスではないのですが、いざ何かをしなければならぬという時は、一致団結するクラスでした。

三年間の行事の中で、トロフィーをもらった事は、3年生の時の水泳大会だけで、あとは、1組が2位までで、2組は、参加する事に意義がある、という感じで参加していました。そして何よりも私達は人数が少なかったために、全員がいつもフル出場していたもので、とにかく数をこなそう、とガンバッテいました。

人数が少なく、かよい印象のクラスですが、これからは、力強く生きていける18期生になっていきます。

18期生 村上 直美

津田由美子

第18回 記念歌

作詞 藤井井圭子
作曲 野口 純子

一、よき友と

希望を抱き

学び歩んでゆこう

風そよぐ

我らの学舎に

育ち行く

看りの心

二、よき友と

手と手をつなぎ

学び歩んでゆこう

光さす

我らの学舎に

持ち続ける

看りの心

同窓会の活動報告

同窓会活動もやっと軌道に乗り左記のように活動しております。

4月 入学式

会長あいさつ 花束贈呈

5月 定例役員会〔各クラス役員〕

第3・第4土曜日 2時～

看護学校会議室

1.顔合せ 新役員紹介

2.予算計画

3.同窓会朋友計画

4.その他年度により必要事項

10月 定例役員会 各クラス役員

1.会報配布及び郵送

2.郵便振替払書の製作及び郵送

3.その他

11月 戴帽式

役員あいさつ 花束贈呈

3月 卒業式

役員あいさつ 花束贈呈

同窓会のお知らせ

来る一九九〇年、第七回同窓会を左記のとおり開催致します。

五年前お会いできなかった方、是非会いましょう。後日クラス役員の方より連絡致しますが、万障繰り合せの上、大勢お集り下さいますよう、お願い申し上げます。

記

日時 平成二年七月二十二日(日)

十時三〇分～十四時

場所 中野サンプラザ

内容 同窓会総会

岸信行講師の講演会

懇親会

遠方よりおいでの方には、団参会館への宿泊等計画しております。

学校事務局より

証明書が必要なときは、証明書交付申請書(用紙は事務室に備付)を提出していただくことになっていきますが、遠隔地からの申込みの場合は、返信用封筒に切手の貼付、住所、氏名、郵便番号を記入同封し、必要事項を手紙に書いてお申し込み下さい。成績証明書については、以下の通りです。学校受験の場合は、本人宛に手渡し、又は、書留にて本人宛郵送しますので、提出先の所在地、名称を記入の上、お申し込みください。書留の場合は、書留料金を添えてお申し込みください。

手数料はつぎの通りです。

卒業証明書 一通につき 二〇〇円

成績証明書 一通につき 五〇〇円

書留料金 一通につき 四二二円

送り先 〒166 東京都杉並区和田一ノ三ノ十四

校成看護専門学校事務係

電話(03)三八四一六一六一

■同窓会会計報告

会費納入（郵便振替口座）も皆様の御協力の御陰をもちまして、だいぶ増え、同窓会の運営も軌道に乗ってまいりました。これで、やっと同窓会として一人立ちし、足並揃えて活動できるようになりました。

来年度は同窓会総会開催の年にも当たっており、総会においては、できるだけ個人負担金を少なくして多くの会員の皆様に御参加頂ける様にと考えておりますので、会費納入に当たりまして、滞納のない様、御協力願いたいと存じます。

つきましては、今回も「払込通知票」を同封しましたので、記載されている金額をお近くの郵便局に御支払い下さる様、お願い致します。また、住所変更、改姓などがございましたら、通信欄に御記入下さる様、重ねてお願い致します。

昭和63年度決算収支報告（S63.4～H1.3）

収入の部	支出の部
前年度繰越金 1,972,103	経費 487,793
同窓会費 557,038	通信費 163,998
18期生卒業時 68,000	印刷代 159,760
20期生入学時 98,000	慶弔見舞金 10,000
OB 391,038	委員会運営費 20,780
バザー売上金 40,875	御礼、御歳暮 33,000
預金利息 1,690	雑費（消耗品費） 1,355
	事務処理バイト料 9,500
	ペンライト代 89,400
	次期繰越金 2,083,913
	現金 121,500
	銀行 1,172,953
	郵便局 789,460
合計 2,571,706	合計 2,571,706

■役員名簿

氏名	氏名
会長 (I-1) 浜田みどり(山下)	細谷恵美子(神田) 今西潤子(日浦)
副会長 (I-1) 鳥海優子(小野)	篠原夏子(小沢) 荻原実千代(川上)
書記 (I-8) 斉藤悦子(小長谷)	斉藤真理子(鶴園) 斉藤陽子
(I-14) 牧野学美	遠藤裕子(南野) 塚田陽子(須藤)
会 計 (I-2) 荻原実千代(川上)	瀬戸口恭子 田村嘉子
(I-4) 遠藤裕子(南野)	山田郁代(松岡) 関昌子
会計監査 (I-1) 菱沼義恵	小島啓子 広門三千代(高倉)
(I-5) 向井佳澄(島野)	斉藤悦子(小長谷) 芦葉隆世(坂口)
	大竹葉子 湯木宏千代
	遠藤峰子(阿部) 有坂すみ江(森下)
	石井真由美 堀越佳子
	金子みどり 三浦清美
	後藤佳子 小口順子
	牧野学美 中村まゆみ
	河合貴美代 近藤貴美
	染谷悦子 大島由里
	村上直美 河野美智代
	村上三枝子 津野美智子

氏名	氏名
10期生 岡田千秋(相田) 新井里枝子	II科 氏名(旧姓)
9期生 井上幸江 大森ケイ子	1期生 小見道子(近藤) 中山絹枝(山本)
8期生 朝妻晴美 山口悦子	2期生 矢部美智子 島みどり(刈田)
7期生 大石恵美 大矢和子	3期生 香水好江 大塚早智子(遠藤)
6期生 稲垣由美子(鷲尾) 長壁きみえ	4期生 川澄弘子 西川加代子
5期生 村田みち子(柳沼)	5期生 村田みち子(柳沼) 西川加代子
4期生 川澄弘子	6期生 稲垣由美子(鷲尾) 長壁きみえ
3期生 香水好江 大塚早智子(遠藤)	7期生 朝妻晴美 山口悦子
2期生 矢部美智子 島みどり(刈田)	8期生 大石恵美 大矢和子
1期生 小見道子(近藤) 中山絹枝(山本)	9期生 井上幸江 大森ケイ子

※クラス役員はクラス毎に決めて報告してもらっています

編集後記

卒業して早十三年目を迎え、その間に三人の子供に恵まれ忙しい毎日を送っております。

久しぶりに学校に行き、とてもなつかしく、勉強していたのがついでの間のことの様に思い出されました。今回朋友の編集を行ない、アドバイスを下さった先生方、ころよく原稿に協力下さった方々、大変感謝しております。

卒業生の皆さん、知らせたい事がありましたら、是非お手紙を下さい。
(二科六期生 稲垣由美子)

〔同窓会事務局〕
〒166 東京都杉並区和田一―三―十四
佼成看護専門学校同窓会事務局